

日高くるくるねっと
くるくるニュースレター

vol. 9 2016 新春号



東日本大震災から5年。晴るるね、とも同じ歳月を重ねてきました。

被災地の復興の応援、そして私たち自身の足元の暮らしを見つめ直す活動。この5年間、メンバーで話し合いを重ね、汗水流して実現できたこと、思うようにできなかったことは様々にあり、それは次号でまとめたいと思いますが、何よりの財産は、活動を続ける中で培うことのできた、人と人とのつながりでしょう。被災地とのつながり、地元日高の中でのつながり。このつながりを大切にしながら、これからの新たな5年10年の活動を、より深く、より広いものにしていきたいと思います。

被災地では未だに仮設住宅で暮らしている方々がいます。除染も捗らず、将来の見通しも立たない地域もあります。その方々のために、私たちができることは少ないのだけれど、私たち自身の暮らしを律し、地域にあるものを生かし、循環させながら、食糧やエネルギーの自給を図っていくこと。そうした一人ひとり、一つ一つの地域の努力の積み重ねが、遠い外国からの食糧や石油やウランへの依存を減らすことにつながると考えます。

震災から5年というこの機会に、改めて震災当時のことを思い出し、原点に立ち戻って、新たな5年10年の活動を進めていきたいと思います。

2016年 年始の話し合いを行いました！

1月吉日に、くるくるねっとの年始の話し合いを行いました。今年はこういうことをしたいね、ああいうこともしたいねとそれぞれの抱負と共に出し合いました。今のところ決まった、活動内容を中ページにまとめました。どうぞご覧頂き、ご参加頂ける活動がありましたらぜひお気軽にお越しください♪

◎日高くるくるねっと メンバー募集中！◎

本ニュースレターをお読みになり、参加してみたい活動がありましたら、お気軽に以下までお問い合わせください♪

日高くるくるねっと事務局

日高市清流 117 TEL:042-982-5023 E-mail:kurukuru_hidaka@yahoo.co.jp



くるくる農業隊



11月に大豆の収穫が終わったくるくるねっとの畑では、大急ぎで耕運機をかけ、10日後には小麦の種まきをしました。小麦の芽が出揃ったところで、第1回目の麦踏みです。麦踏みは、霜柱が立つと根が土から離れたりするので、土と根を密着させる働きがあるそうです。麦は踏んでたくましく育つ植物で分茎が盛んになり、穂の数も増えるそうです。丈夫で沢山実るようになると思いを込め、麦の上を一步一步移動し、終わる頃には汗びっしょりです。

初夏から秋にかけて収穫した作物は、加工所においてそれぞれ、えごま油になり、菜種油になり、乾麺になり、納豆になりました。どれも農業をしていないので、安心して食べることができます。

2月は、みそ作りを予定しています。農業隊は昨年と同様、えごま、菜種、米、大豆、小麦等の作物に取り組む予定です。どれも種まきしたら、除草作業、収穫作業など、こつこつと地味な作業です。一人でも多くの人の手が必要ですので、皆様のご参加をお待ちしています。一緒にいい汗をかきましょう。

今年も開校決定!

第5期 畑の学校 参加募集開始!

今年で5期目となる畑の学校を開校できることになりました! 日高市内の若手有機農家、ふうわりファームの松下倫之さんを講師に迎え、農業や化学肥料に頼らず、地元で手に入る有機肥料を主体とした栽培方法を学び、安全・安心な野菜作りを目指します。3月~11月までの全20回の講座で、約30種類の野菜の栽培を学びます。

今年は種の自家採種についても触れます。

会期: 2016年3月~11月の第1&第3日曜日及び

5月・8月の第4日曜日(計20回)

時間: 9時半から11時半<夏季は9時から11時>

お申込みは、くるくるねっと事務局まで!(先着順)

今年もくるくる大豆を使った

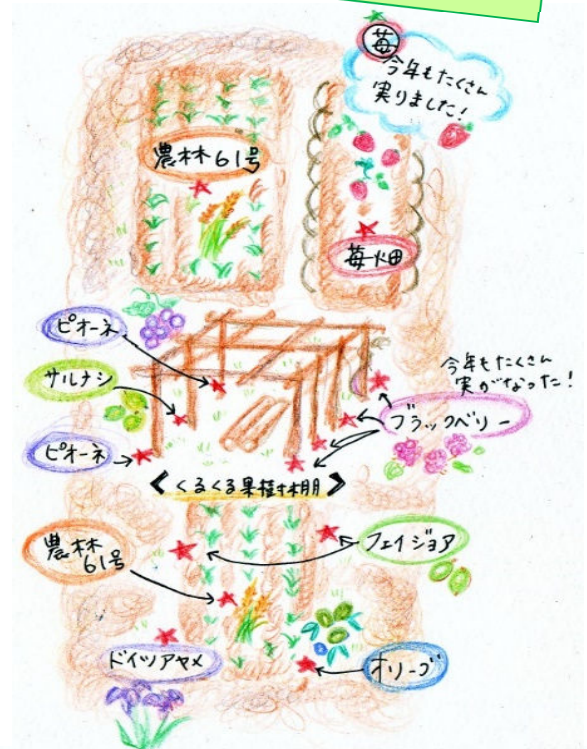
みそ作りを行います♪

くるくるで育てた大豆に、東北より仕入れた麹とおいしいお塩で絶品みそ作り!

日時: 2016年2月21日(日)

場所: 森の果樹園

参加希望の方は、くるくる事務局までお早目にお申込み下さい♪



栗坪のくるくる果樹園は夢がいっぱい!



くるくる間伐隊

今、間伐隊で作業させて頂いているのは日高市日向地区にある、清水美容室さん所有の杉・松の山です。2014年の春から、皮むきを始め、ふた夏越した木を、順次伐採しています。最近、間伐隊には年配の方や女性の参加が増えてきました。皮むきをし、ふた夏越した木は、山の中で立ち枯れながら、自然乾燥した状態になり、重量も3分の1~6分の1になるそうですが、それでも谷で切った木を、いったん山道まで運び上げ、そこから山道を降りてくるのは、決して楽な作業ではないはず。にもかかわらず、ご参加下さるのは、山の空気の清々しさ、汗した分だけ、山が整い、陽が入るようになる達成感があるからでしょうか。間伐材は、参加者で分け合って持って帰っています。

この爽快感を味わいたい方、間伐材が欲しい方、ぜひご参加下さい。毎月第1日曜日上午10時から作業しています。

東北応援隊

先日、大豆の選別作業をしながら、今年の東北応援隊について話し合いをしました。

現在、東北応援隊の主な活動は出店が中心となっています。昨年はいろいろなメンバーが出店に関わることで出店が充実した年でした。

5年前の震災時、自分たちの不安や無力感を共有し、日高で何かできるかを真剣に話し合い、それぞれが活動やつながりを探して仲間に広げました。また原発被害という事実を受け止める中で、活動の根本に自分たちの生活を見直すという考えが染み込み、活動内容も思いもより濃いものになったような気がしています。

一方で、個々の生活は忙しさに流されて被災地に行く機会も減り、東北の人々の声が聞こえにくくなっている感もあります。5年目だからこそ、皆で被災地の現状を知り、思いを共有

できる活動を大事にしたいと思います。また、子育て世代の多いくるくるメンバーなので、皆で福島に行くことは難しくもありますが、本や映像などから学ぶ機会も作りたいと思っています。

大まかですが、1年の予定です。わいわいと楽しく参加できるといいなと思っています。

☆春…気仙沼大島の椿マラソンに参加しよう！

☆夏…陸前高田の七夕祭りボランティアに参加しよう！

☆秋…日高でのイベントを企画しよう！

☆冬…気仙沼大島のボランティアなどに参加しよう！

秋のイベントでは、これまでの活動で縁のある方々をお招きしたいという話が出ています。これから具体的なことを決めていくので、アイディア・要望 募集中！

くるくるクッキング隊

昨年より始まったくるくるクッキング隊も計4回を終え、今年も続投することになりました。

今年もみんなで育てた作物を美味しく味わいたいと思います。

そして、今年は新たな取り組みとして、作物を自分たちで料理するだけでなく、同じ作物でもとところ変われば味も変わる！ということで、お料理屋さんに見学研修と銘打って、食べ歩き会も企画する予定です。今年のくるくるクッキングもお楽しみに。

次回の2/14の豆腐作りでは、豆の甘みと旨味を活かした足し引きなしの自然な豆腐を作ります。

自家製豆腐のおいしさを一緒に味わいませんか。講師はくるくるネットメンバー高野さんです。

第1回 2/14(日) くるくる大豆で豆腐作り&おからデザート

第2回 5/未定 豆カレー

第3回 7/未定 えごまの葉のキムチづくり

第4回 10月/未定 食べ歩き



くるくるそば道場のお誘い

昨年末、くるくるクッキング隊の締めめの回に「そば打ち」を企画したところ、大変好評で、通年やりたいとの声も上がったので、今年独立企画となりました。そば打ちは素人が1日触っただけでは習得が難しいですが、続けることでその技術が身につきます。また、そばつゆの作り方や、そば粉でんぷらなど、じっくり丁寧に教わることができます。おつゆも絶品です。講師を務めてくださるのは多彩な趣味と経験をお持ちのくるくるネットメンバーの中嶋さんです。そば打ちの技術と人生談義が楽しめます。

年会員募集中！！年6回 割引特典あり

4月から隔月第4土曜日9時から14時頃まで 場所は日高市内公民館/高麗の郷の調理室の予定。単発参加の方は毎回2名ほど募集します。ご希望の方はお早めにご連絡ください。

☆詳細は事務局へお問合せ下さい。



くくるカレンダー 2016.2月～4月の予定

2016 年 2 月				
3 日(水)	【東北応援隊】	10 時～12 時	福祉ネット武蔵台サロンに出店	武蔵台ショッピングセンター
7 日(日)	【間伐隊】	10 時～12 時	間伐・山の整備作業	くるくる事務局集合
11 日(木祝)	【東北応援隊】	9 時～17 時	夏みかんジャム作り	高麗の郷 調理室
14 日(日)	【クッキング隊】	9 時半～15 時	くるくる大豆で豆腐作り&おからデザート	高麗公民館
21 日(日)	【農業隊】	9 時～15 時	くるくる大豆でみそ作り	森の果樹園
2016 年 3 月				
2 日(水)	【東北応援隊】	10 時～12 時	福祉ネット武蔵台サロンに出店	武蔵台ショッピングセンター
6 日(日)	【畑の学校】	9 時半～11 時半	畑の学校	栗坪畑
6 日(日)	【間伐隊】	10 時～12 時	間伐・山の整備作業	くるくる事務局集合
6 日(日)	【東北応援隊】	10 時～15 時	第 5 回震災復興元気市に出店	飯能市中央公園
13 日(日)	【農業隊】	9 時～12 時	菜の花除草・土寄せ作業	高岡畑
20 日(日)	【畑の学校】	9 時半～11 時半	畑の学校	栗坪畑
27 日(日)	【東北応援隊】	10 時～16 時	あおぞらいちごマーケットに出店	栄新田集落センター
2016 年 4 月				
3 日(日)	【畑の学校】	9 時半～11 時半	畑の学校	栗坪畑
3 日(日)	【間伐隊】	10 時～12 時	間伐・山の整備作業	くるくる事務局集合
6 日(水)	【東北応援隊】	10 時～12 時	福祉ネット武蔵台サロンに出店	武蔵台ショッピングセンター
10 日(日)	【農業隊】	10 時～12 時	田んぼ整備作業	清流棚田
16 日(土)～17 日(日)	【東北応援隊】	東北ツアー 気仙沼大島マラソン大会		
17 日(日)	【畑の学校】	9 時半～11 時半	畑の学校	栗坪畑
17 日(日)	【農業隊】	11 時半～14 時	菜の花お花見会	栗坪畑
23 日(土)	【クッキング隊】	9 時～14 時	くるくるそば道場	高麗の郷 調理室
24 日(日)	【東北応援隊】	10 時～12 時	清流青空マーケットに出店	森の果樹園
29 日(金祝)	【農業隊】	9 時～12 時	お米の種まき	清流棚田

小父さんのつづき

東北地方に大きな災害が起きてから 5 年あまりが過ぎ、避難した人一人当たり 7 千万円弱のお金が使われたとのニュース。現地の人のことを考えるとやりきれない思いになる。安保法案関係、沖縄の基地問題、原発問題等、この国の将来を無視して目の前の利益に飛びつく人々。政治、経済関係のニュースを読んでも色々な不安要素が重なり、この国だけでなく世界中に不安定な状態が起きている。その様な中で「物申す」ことの出来る人が次々と亡くなっていく寂しさ。昨年野坂昭如さんや水木しげるさんがあちらへ行ってしまった。この様なことを考え過ぎてしているうちに体調を崩し、また腰を痛めてしまったが、思うように身体が動かないもどかしさと共に、徐々に動かせるようになる喜びを久しぶりに味わうことが出来た。

長くこの世で生きていく間に、嬉しいこと、悲しいこと、悔しいこと、気持ちのいいこと、色々なことを経験し、対応の仕

方でまた一つ「自分」という形が出来上がっていく。

作物等の栽培に関して考えると、人類は長い時間をかけて改良を続け、無(化学)農薬、無(化学)肥料での収穫を行ってきた。その中で安全、安心できる物をつくってきたが、現在、きわめて短い時間の中で化学やバイオ等の力を借りてあたらしい作物を作りだし、添加物等を混ぜて食品としている。亡くなって時間が経っているのにミイラ化していたとのニュースや自己中すぎる人びとのニュースをよく目にするが、これらのこととの関連性はないのだろうか？

「くるくる」の作物は雑草と仲良くし無農薬、無肥料の環境の中で遅く育った物。それらの作物やそれで作った安心な製品をいただき、「より良い自分」「すぐに土に還れる自分」でいたいと思う。もっとも昭和中間世代の私としては、時々はお〇〇ラーメンややくざなお菓子も食べてはいたい…